

【伊藤総領事より～新年のご挨拶～】

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

いよいよ 2018 年が始まりました。本年は日加外交関係 90 周年を記念する年であり、この機会に日本に対する理解を一層深め、日加関係の重要性を訴える様々なイベントが一年間を通じて行われる予定です。オンタリオ州においても、日系カナダ人の実話に基づく映画「バンクーバーの朝日」の上映会が 1 月 7 日にトロント市内の映画館で開催されるのを皮切りに多くの行事が行われます。皆様にはカナダ人のお知り合いと共にこれらの行事を是非楽しんで頂きたいと思っております。オンタリオ州での 90 周年記念行事の予定については、随時アップデートされる当総領事館のホームページをご参照ください。



今年はまだ、カナダが G7 の議長国として国際社会でリーダーシップを発揮することが期待され、オンタリオ州においても G7 関連の会議が開催されることを見込まれています。カナダと共通の価値観を有し、友好国である日本の政治や経済の現状につき、より多くのオンタリオ州の方々に知っていただくために、広報活動や有識者等へのアプローチにも力をいれて行きたいと思っております。オンタリオ州の面積は日本の国土の 2.8 倍もありますが、今年には日本の自治体と姉妹都市提携を結んでいる自治体を中心に、大トロント圏以外へも足を運び、市民交流のさらなる活性化にもお役に立ちたいと考えています。

2017 年の日本経済は、景気回復の状況が続き、雇用環境の改善、所得の増加や消費の持ち直しも見られています。訪日外国人数も過去最高となり、地方経済も活発化している状況です。このような時期に日本とオンタリオ州の双方にとって利益となるように、オンタリオ州から日本への投資拡大や訪日観光客のさらなる増加、また日本のインフラシステムのオンタリオ州への輸出や日本食・日本酒等のますますの普及のためにも努めて参りたいと考えています。



昨年 10 月の調査では、オンタリオ州に滞在する在留邦人は約 2 万 2 千人となり、前年より約 6.6% 増加しました。経済、文化、教育等の様々な分野で日本との架け橋となられる方々が増えていることを心強く感じ、皆様のご活躍に敬意を表しますと共に、総領事館としても皆様が安心して生活出来るための支援として様々な情報や各種サービスの提供を通じて活動を行っていく所存です。

寒い日が続いておりますが、皆様が体調に留意され、本年も元気にご活躍されますことを心より祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



CONSULATE GENERAL OF JAPAN IN TORONTO  
在トロント日本国総領事館